

データサイエンスが切り拓く、 医療と社会の未来



1990年代以降の科学的根拠に基づく医療(Evidence-Based Medicine)の振興を受けて、現代の医学・健康科学研究において、データサイエンスの果たす役割は必須のものとなっています。

統計数理研究所医療健康データ科学研究センターでは、医学・健康科学における先進的なデータサイエンス研究・教育を推進するとともに、産・学・官に開かれた研究ネットワークの構築に取り組んで参ります。

- 14:00-14:10 **開会挨拶** 樋口 知之(統計数理研究所 所長)
- 14:10-14:20 **来賓挨拶** 西井 知紀(文部科学省 学術機関課長)
- 14:20-15:00 **特別講演** 「医学研究における
統計学の果たしてきた役割と将来への展望」
大橋 靖雄(中央大学)
- 15:00-15:40 **特別講演** 「製薬企業における
データサイエンスと統計教育のこれから」
小宮山 靖(日本製薬工業協会/ファイザー)
- 15:40-16:00 **休憩**
- 16:00-16:30 **企画講演** 「医学アカデミアにおいて医学統計学に期待されている役割と
将来の医学統計学教育への展開」
手良向 聡(京都府立医科大学)/山下 智志(統計数理研究所)
- 16:30-18:00 **パネルディスカッション** ファシリテーター: 伊藤 陽一(統計数理研究所)
パネリスト: 樋口 知之(統計数理研究所)/手良向 聡(京都府立医科大学)
小宮山 靖(日本製薬工業協会)/佐藤 俊哉(京都大学)/津本 周作(島根大学)
松井 茂之(名古屋大学)/渡辺 美智子(慶應義塾大学)/浅田 隆太(岐阜大学)
- 18:00-18:10 **閉会挨拶** 伊藤 陽一(統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター センター長)

総合司会: 野間 久史(統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター 副センター長)

※ 終了後(18:30-20:30)、同会場にて情報交換会・意見交換会を開催します。(有料・要事前申込み)

2018年
5月28日 月

【受付開始】13:30 14:00~18:10

会場: **秋葉原コンベンションホール**

東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル2F
<http://www.akibahall.jp/data/access.html>

シンポジウム、情報交換会・意見交換会の詳細及び
事前申込みはこちら ▶

<https://ism-rcmhds-2018-02.peatix.com/>

主催: 統計数理研究所 医療健康データ科学研究センター
後援: 日本計量生物学会

◎ 要事前申込み

◎ 参加費無料



医療健康データ科学
研究センター

<http://www.ism.ac.jp/rcmhds/>



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

統計数理研究所